

新年明けましておめでとうございます。

皆さまには、清々しい新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

今年が、皆さまにとって輝かしい一年となりますことを心からお祈り申し上げます。

今年は午年。

午は干支の中でも、前向きなエネルギー、成功、繁栄の象徴、古いものを打ち破り、新しいものが生まれる年として、日本人に親しまれてきました。

「躍動感」や「力強さ」を象徴する午年。物事が順調に進み努力が実を結ぶ、幸運が駆け込んでくる前向きで活気のある年になれば良いなと思っております。



さて、今年も皆さんの安全安心を守るために、いくつかお願いをさせていただきます。

一つ目は、雪による事故の防止です。

屋根からの氷雪の落下により、下敷きになる事故が毎年発生しています。

氷雪が屋根からせり出している軒下には危険なので近づかない、氷雪は早めに下ろして、落氷雪による事故を防止することが大切です。

また**屋根の雪下ろし中**に、ハシゴや屋根から転落する事故も発生しています。

作業するときは、補助者を置くなど複数で行うとともに、転落防止や万が一のときに備え、万全の措置を講じ、自身の安全を確保することにも配慮下さい。

除雪機による除雪作業中に、衣類が巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故も毎年発生しています。除雪作業時は、作業に適した服装を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除く作業は非常に危険です。



二つ目は、110番についてです。

皆さんご承知のように、1月10日は、「110番の日」です。

110番は、緊急の事件・事故等を、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。

慌てず落ちついて、以下の点にも注意して通報をお願いします。

- ★ 警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。
- ★ 携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は通話が途切れることがありますので、控えてください。
- ★ また、車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止してから通報してください。
- ★ 110番通報のとき、音声だけでは状況が分からない場合は、スマートフォンから現場の状況の動画や静止画像の提供をお願いします（料金負担が別途生じます。）。
- ★ 110番アプリシステムは、聴覚や言語に障がいがある方など、音声による110番通報が困難な方が、スマートフォン等を利用し、文字で警察に緊急通報するシステムで、アプリシステムを利用するためには、事前に専用のアプリをダウンロードする必要があります。音声による110番通報が可能な方は電話での110番通報をお願いします。
- ★ 緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会等は、最寄りの警察署へ連絡、相談や警察業務に関する要望・意見は、警察相談専用電話「#9110」をご利用ください。

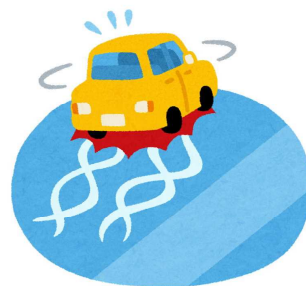


最後は「**冬道の交通事故防止**」などについてお願いです。

○ スピードダウンと慎重な運転

冬道には、圧雪、アイスバーン、ブラックアイスバーンなど様々な状況があり、どの路面でも車はすぐに止まることはできません。

時間帯や場所によって道路状況は変化し、スリップ等による正面衝突や路外逸脱事故、追突事故が発生する可能性がありますので、スピードダウンと道路状況に合わせた慎重な運転に努めましょう。



○ 時間に余裕を持った運転

天候や道路状況により、目的地まで予想よりも時間が掛かる場合があります。時間に余裕がないと、先を急いで安全確認が疎かになるなど交通事故に繋がる可能性がありますので、事前に目的地までの道路状況や天候を確認して、時間に余裕を持った行動を心掛けましょう。

○ 「急」のつく運転操作は危険

急発進、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作は、冬道ではとても危険な行為となります。

車を発進、停止させる際はゆっくりとペダル操作を行い、道路状況に応じたハンドル操作に心掛けましょう。



○ 交差点の死角に注意

道路脇には、雪山ができてドライバーや歩行者からの見通しが悪くなります。

ドライバーの皆さんは交差点に接近した際は、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断するかもしれない」と予測するとともに、見通しが悪い場合は徐行が必要です。

歩行者の皆さんも交通ルールを守り、見通しの悪い場所では左右の安全を確認しましょう。

○ 悪天候に注意

吹雪による視界不良やホワイトアウトなどが発生した場合には、多重衝突等の重大な交通事故に繋がる可能性があります。悪天候の場合は不要不急の外出は控えるようにし、突然の視界不良等が発生した場合でも慌てることなく、スピードダウンで安全運転に努めましょう。

また、万が一の立ち往生等に備えて防寒具やスコップ等を車に準備しておきましょう。

おわりに、函館中央警察署管内の昨年の治安状況について、概算となりますが、犯罪の発生件数は令和6年よりも約1割増え、検挙件数は約2割増えました。人身交通事故は同じく約2割増え、怪我をされた方も約2割増えており、依然として予断を許さない状況にあります。

特殊詐欺についても、警察官や中央省庁の行政機関名、特定の会社を名乗って法令違反や支払い未了を告げる詐欺事件、投資を促す詐欺、恋愛感情を逆手に取ったロマンス詐欺など、引き続き十分な注意が必要です。

今年も昨年同様、皆さまからのご理解とご協力をいただきながら、署員一丸となって、犯罪の発生抑止、交通事故の防止等あらゆる課題に向かって精一杯取り組んで参りたいと考えておりますので、引き続きのご支援をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

函館中央警察署長 佐藤 伸治